

アメリカの成人のほぼ 1/4 が、“ほぼ常に”オンライン状態にあると述べている

2018 年 3 月 16 日

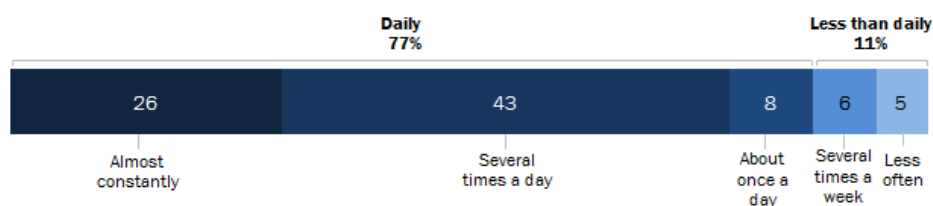


2018 年 1 月に実施されたピュー研究センターの調査によると、スマートフォンやその他のモバイル・デバイスの普及に伴い、アメリカの成人の 26%が”ほぼ常に”オンラインにアクセスしており、2015 年の 21%から増加している、と報告している。

全体として、アメリカ人の 77%が毎日オンラインにアクセスしている。この数字には、ほぼ常にオンライン状態にある 26%と、1 日に数回オンラインにアクセスすると答えた 43%、1 日に 1 回程度オンラインにアクセスする 8%が含まれている。約 11%が週に数回以下の頻度でオンラインにアクセスしているが、成人の 11%は[インターネットをまったく使用していない](#)と答えている。

Roughly three-quarters of Americans go online at least daily

% of U.S. adults who say they go online ...



Note: Figures do not add up to 100% because non-internet users were not asked the question.
Source: Survey conducted Jan. 3-10, 2018.

PEW RESEARCH CENTER

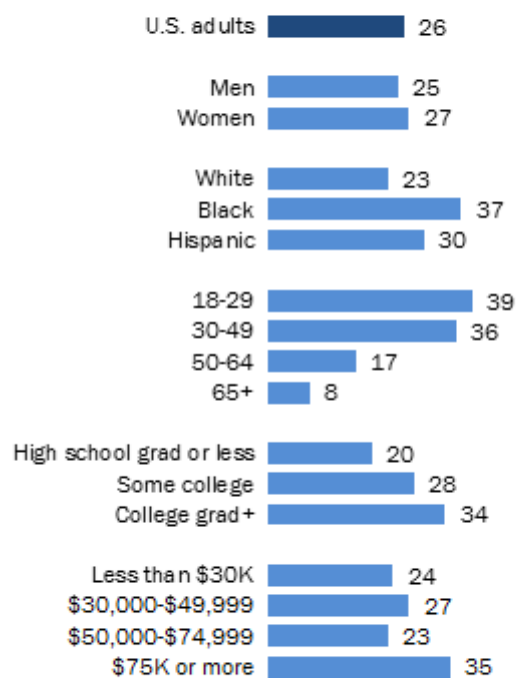
モバイル接続を使用している成人は、特にオンライン状態にある可能性が高くなる。モバイル・インターネット・ユーザー — スマートフォン、タブレット、その他のモバイル・デバイスを使用して少なくとも時々インターネットを利用するアメリカ人の 83% — のうち

89%が毎日オンラインにアクセスし、31%がほぼ常にオンラインにアクセスしている。対照的に、モバイル・デバイスを介さずにオンラインにアクセスするアメリカ人のうち 54%が毎日オンラインにアクセスし、ほぼ常にオンラインにアクセスしていると答えたのは僅か 5%である。

若い成人は、常に接続している人たちの先導者である。18～29 歳の凡そ 4 人に 1 人(39%)が、ほぼ常にオンラインにアクセスしており、49%が 1 日に複数回オンラインにアクセスしている。対照的に、65 歳以上の僅か 8%が、ほぼ常にオンラインにアクセスしており、僅か 30%が 1 日に複数回オンラインにアクセスしている。

One-in-four Americans – and 39% of those ages 18-29 – go online ‘almost constantly’

% of U.S. adults in each group who say they go online “almost constantly”



Note: Whites and blacks include only non-Hispanics. Hispanics are of any race.

Source: Survey conducted Jan. 3-10, 2018.

PEW RESEARCH CENTER

現在、ほぼ常にインターネットを使用する人の割合は、30～49 歳のアメリカ人と若い成人でほぼ同じである(36%対 39%)。このように回答した 30～49 歳の割合は、2015 年から 12%

ポイント上昇している。一方、常にオンライン状態にある 50～64 歳のアメリカ人の割合は、12%から 17%に上昇している。

オンラインに頻繁にアクセスしていると報告する他の人口統計グループには、大学教育を受けた成人、黒人の成人、高所得世帯に住む成人、地方以外の居住者が含まれる。

大卒以上の成人の約 34%は、ほぼ常にオンラインにアクセスしている(そして、92%は毎日オンラインにアクセスしている)が、それと比較して、高卒以下の成人では 20%だった。同時に、ヒスパニック系の 30%と白人の 23%と比較して、黒人の凡そ 10 人に 4 人(37%)が、ほぼ常にインターネットを使用していると報告している。ほぼ常にオンライン状態にある黒人の割合は、2015 年以来 14 ポイント上昇し、このように回答したヒスパニックの割合は 11 ポイント上昇した。白人では、殆ど変化が見られなかった。

年間世帯収入が 75,000 ドル以上の成人の 35%が、ほぼ常にインターネットを使用している(そして、91%が毎日インターネットを使用している)が、その状況は 30,000 ドル未満の成人だと僅か 24%しか当てはまらない。都市部と郊外に住む成人は、農村部に住む成人よりも、ほぼ常にオンラインにアクセスする割合が高くなる。このように回答したのは、都市部に住む成人では 32%、郊外に住む成人では 27%で、それと比較して、農村部の成人では 15%だった。